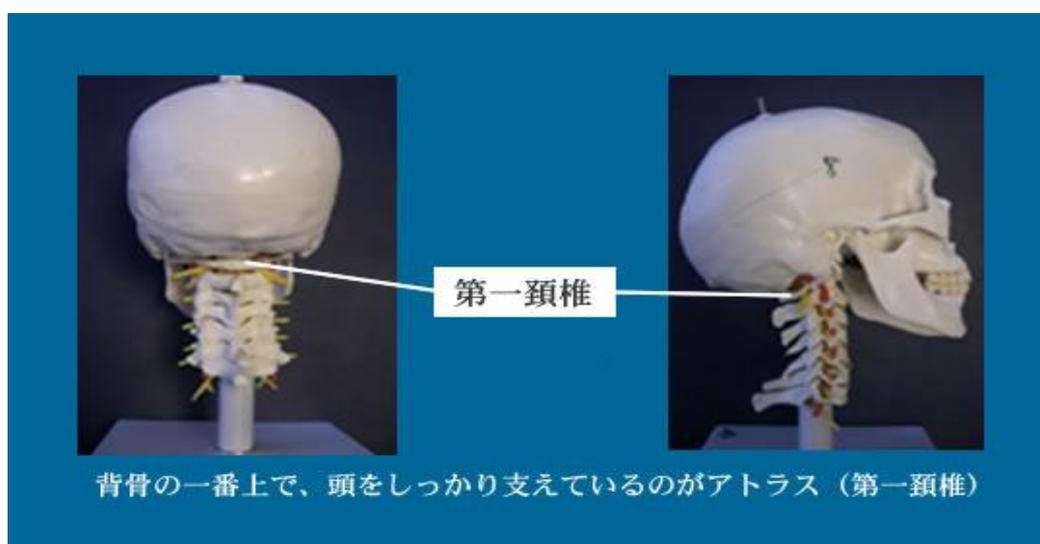


首のお話

大人の頭の重さは、平均 **4~5キロ**（L サイズのスイカ位の重さ）もあり、その重たい頭を背骨が支えています。



背骨は33階建てのタワーのような構造になっていて、その一番上の首の骨**第一頸椎（通称アトラス）**が直接重い頭を支えているのです。

この重い頭の骨を支えている首の骨は、他の背骨に比べ細くデリケートなつくりになっていて、しかも重たい頭を支えている為、非常にバランスが悪いです。また他の骨に比べると大変よく動き、大きく曲げたり、捻ったり、向きを変え

たり出来ることから **外からのいろいろな衝撃や刺激**をうけ、ひずみやすいのです。また そればかりでなく、内的にも非常にデリケートで**精神的ストレスに敏感**で、日常の感情や精神状態に強く影響します。

また体の構造上不安定な首の骨の中でも 第一・第二頸椎の間には、衝撃を吸収するクッションの役目となる椎間板がありません。

そのため、第一・第二頸椎はズレやゆがみが生じやすくなり、そこに妨害が生じてきます。

そして次に大切なことは、頭の骨の中には身体の「総合司令部」にあたる脳があり、命令・伝達は背骨を通過して、全身へと送られ、また全身の情報も背骨を通過して、脳へ伝達されていくことです。

つまり頭を支える首の骨は、**脳と身体のコミュニケーションの役目**をしている大切なところなのです。

この脳と身体のコミュニケーションの妨害となりうる**アトラス**のずれは、全身への**神経伝達**と共に**血液の循環**や**リンパ**等にも悪い影響を与えます。また同時に頭部にも影響を及ぼし、脳への血流や顔面の筋肉、そしてリンパの流れも悪くなるのです。

それからもわかるように脳を守る頭の骨とそれを支える**アトラス**が**わずかな異常**を起こすとその異常は全身へ伝わっていきその人の体型的特徴も加わってやがては身体の一部に大きな**アンバランス**を発生させてしまいます。

原因不明の痛みやしびれ、なかなか治らない症状、また再発を繰り返す痛み等の多くは、このアンバランスと深く関係していることがお分かりになったと思います。

頚椎はすべての**脊椎の司令塔**

では、少し人間の身体についてお話ししましょう。

オギャー！と生まれたばかりの赤ちゃんは首がすわっていませんよね。正常な成長であれば3ヶ月ほどで**首が安定**してきて手に力ができ、はいはいをするようになります。そして**腰が安定**してきて足にも力が入り、やがて歩き出します。この成長過程を見ていれば、まさに**首は身体の進化の中心**と言えます。言い換えれば、くびに異常があればそれは全身に及ぶということですね。

また、わたしたち人間は重力がある限り**脳**を水平に保とうとする機能を持っています。脳は自分が水平になる為には頭をどの位置に持っていけばよいかを、頭の土台であるアトラス（第一頸椎）に指令を出します。そしてアトラスは背骨全体をゆがめる事で、身体に負担をかけてまで**重心**を保とうとするのです。この状態がいわゆる背骨ゆがんでいる状態です。多くの人が自分の背骨のゆがみに気が付かないのは、自分の脳が背骨をゆがましてバランスをとっていることを知らないのです。

くびを診るということがなぜ大切なのか、おわかりい

ただけたでしょうか？

『C&A アトラス療法』は、アトラスを正しい方向に導くことで、身体をバランスのとれた自然な状態に戻していくことにあります。アトラスと頭蓋（脳）が正しい位置になれば、身体は自然とバランスのとれた美しい背骨を築くことができます。

そして人間が本来持っている自然治癒力、免疫力が活性化され健康な身体に導いてくれることになるのです。

脳とアトラスの関係は、人間が生きていく上で重要な役割を果たしています。

どこへ行っても良くならないとお困りの方お気軽にご相談ください。

無料相談も受け付けております。

